

## 06 その後の人生に打撃

- 電車に乗ろうとすると過呼吸になり仕事を辞めた
- 15年以上、一人で外出したことがありません
- 頻繁なフラッシュバックで受験勉強に支障
- 学校に行けなくなった ●好きな服を着なくなった
- 男の人が怖くなった ●病院に行かなくなった



「思い出したくない」という記述も多数。  
一人一人の人生に深刻な打撃を与え続けている。

あなたは一人じゃない

## あなたの声で政治がうごく

- 都営地下鉄が痴漢防止のアナウンスを始める(東京)
- 都営交通(150万人Follower)がTwitterに「痴漢・盗撮などは犯罪だ」と発信(東京)
- 大学入学共通テストの日に、警察が駅ホームなどで警備強化(全国各地)



「本気で痴漢対策を」と迫る小池あきら参院議員。首相が「実態調査を行なう」と答弁(21年10月13日参院本会議)。  
写真: しんぶん赤旗提供

日本共産党の  
ジェンダー平等政策は  
こちらから→



jcp  
大阪

No.396 2022年2月1日発行

発行/日本共産党大阪府委員会

大阪市阿倍野区天王寺町北2-5-19 電話 06-6770-5044 FAX 06-6770-5047  
日本共産党大阪府委員会のジェンダー平等委員会の見解を紹介します。

## #痴漢ゼロの大阪へ

#誰もが安心して出歩ける大阪へ

私たちの社会は、痴漢という性暴力について、「ささいな出来事」と軽くあつかってきたのではないのでしょうか。痴漢被害はけっして「個人的な問題」ではなく、政治が正面から取り上げなければならぬ、性差別に基づく暴力であり、人権の問題であり、犯罪です。

あなたの声を、  
聞かせてください。

実施期間  
2月～4月

痴漢ゼロをめざし、  
アンケート調査に  
ご協力下さい。



左記のQRコードまたは  
<https://onl.la/zXrGnTu>  
からアンケートページに  
お進み下さい。

#暴力も差別もないジェンダー平等のまち大阪へ

